

議員と語るかい報告書

(国分郡山 : No.1)

開催日時	平成26年5月9日(金) 19:00~20:30
開催場所	(国分)郡山公民館
参加人数	37人
出席議員 (6名)	阿多 己清、前川原 正人、今吉 歳晴、蔵原 勇、志摩 浩志、 新橋 実
役割分担 【1班】	班 長 (蔵原 勇) 副班長 (阿多 己清) 記録係 (前川原 正人)

<意見交換会での主な意見>

- ◆ 1. 60年前に松尾谷(松尾川)が改修されたが、擁壁が割れ危ない状態である。郡田川側から10mでも底盤を打ち、三面側溝にするよう市からも県に働き掛けてほしい。(要望)
【議員回答】 小手先の修理ではなく、鉄筋の入った三面張りの抜本的な改修が必要との要望であり、市の土木課(河川)と県と合同で調査をしてほしいと思うのでしっかり承った。
- ◆ 2. 郡田地区には幹線道路が一つもなく大型車が通ると車の離合ができない。このことは町づくり委員会でも要望したがソフトでなくハード事業のため先に進まない。また、郡田橋も改修されたが、あと20年程度しかもたないと思う。幹線道路について議会で検討してほしい。(要望)
【議員回答】 今後も粘り強く、取組み努力していきたい。
- ◆ 3. 道路の中央線の白線が見えにくくなっている場所が多く、対策をしてほしい。(要望)
【議員回答】 3月議会でも質問があり、取り組んでいる。
- ◆ 4. 飼料用米を作るためには個人では手続きなどハードルが高く、JAで取りまとめてほしい。(要望)
- ◆ 5. 今後人口が減となり、霧島市でも若い女性世代が33.6%の減となる。現在市の予算が546億円だが、今後このような予算が組めるのか。議会でも十分検討してほしい。
【議員回答】 地方交付税が今後減っていくことになることや財政健全化計画を説明。
- ◆ 6. この地区も人口が減り高齢化が進んでいるため、議会として真剣に検討されたい。(要望)

(国分郡山：No.2)

【議員回答】市は地域アドバイザーを派遣するなど限界集落の取り組みをしている。今後も議会として取り組んでいきたい。

◆7. 少子高齢化により、墓地の管理が大変であり、空き墓地が目立つ。公用の共同墓地のようなものは市で作れないか。(要望)

【議員回答】溝辺に共同墓地があるため活用を。納骨堂の選択もある。

◆8. 半分倒れた空き家が隣にあり、倒壊しそうであるが対策はないのか。

【議員回答】限度額30万円の補助事業を紹介。家屋は個人財産であり危険家屋と認定されても限界があることを説明。建築住宅課へ連絡することをすすめる。

◆9. 防災対策として、清水地区に「海拔」の表示をしてほしい。

【議員回答】海岸線(国道10号線方面)の方から海拔〇〇mの表示をしている。

◆10. 青葉橋付近交差点に信号機を設置してほしい。死亡事故が発生する前に。

【議員回答】県の公安委員会にも要請してきたが、今後もしっかり取り組んでいく。

◆11. 派出所や駐在所を設置できないのか。

【議員回答】交番は24時間体制で巡回が可能なので、巡回パトロールするよう要請しておく。

◆12. 毛梨野から木原(県道北永野田小浜線)の道路の拡張計画はないのか。

【議員回答】県道であるが要望をしていきたい。

◆13. しらさぎ橋は、どちらの方向に道路は通るのか。

【議員回答】建設費総額36億円、全線開通予定平成37年度と道路拡張先を説明。

◆14. 霧島市が発展するような目玉はないか。

【議員回答】県のアリーナ誘致に頑張っている。霧島に来るよう署名をお願いしたい。